

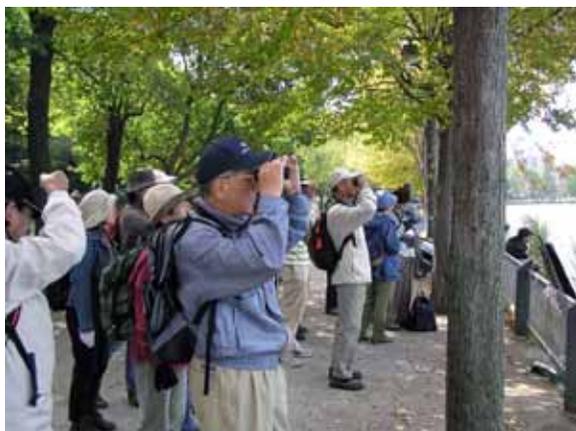
先月のネイチャーウォーク

～荒川の流れるように～（浮間舟渡駅～赤羽駅）



10月も半ば、天気予報での本日の東京最高気温は23度。暖かいほうかなと思って集合場所である浮間舟渡駅前の公園に来てみれば、お日さまは出ているもののかなり寒い風が吹いていました。それでも総勢36名が集まり、ネイチャーウォークとしてはちょっとなじみの薄い、東京都23区内を歩き始めました。

集合場所からすぐ傍の浮間公園にて。この池はヘラブナ釣りで有名な公園だそうです。鳥だって負けてません。池にはバンやゴイサギとその幼鳥を見ることができました。



子どもに食べものをあげるバンの親鳥。可愛いですね～。

公園を出て、荒川の河川敷へ。この頃になると大分あったかくなってきて、あれだけ「さむいさむい」を連発していた参加者のみなさんも上着を脱ぎ始めました。この秋晴れの下、堤防は実に気持ちいいですね！



板橋区の生態園にちょっとおじゃましました。ここはベンケイガニたちの宝庫。コンクリート護岸の本川とは大違いです、さすが自然がつくったゆりかご・ワンド。グラウンドがどんどん増えていく中、河川にあるべき自然も大切にしていきたいですね。

おじゃま
しま～す。



クロベンケイガニ



荒川河川敷から新河岸川方面へ南下するため堤防を降りる...と、この階段、ちょっときつくありませんか？

区立蓮根第二小の学校ピオトープ。都会の子どもたちは自然体験は望めません。でもここの子どもたちは、毎日自然とふれあって、会話しています。小さいけれど、その価値は計りしれません。





道中の小さな公園で昼食。そして、久しぶり？ のWalk 歩こう認定証授与式。本日は3名が認定されました、おめでとうございます。そしてこれからもネイチャーウォークをよろしくお願いいたします！

小豆沢崖線や、昔の川筋である緑道。ちんちん電車や戦車とか。歩きながら昔をしる方に貴重なお話を聞くことが出来ました。昔の地形をかいま見ながら、その土地の記憶に思いを馳せるネイチャーウォークになりました。



おつかれさまでした。